

考動・躍動・感動

“正義の心”を!

いじめ 知らないふりは嫌だ

中学生 堀内 あさひ
(三重県松阪市 14)

クラスでいじめがあったとする。いじめた者が悪いのだが、先生が「犯人」を見つけない限り、犯人はその他大勢の生徒の中に紛れる。

裁判に例えるなら、いじめには加害者と被害者がいて、裁判官が先生。傍聴人がその他大勢の生徒。証拠がない限り先生は正しい判断ができない。傍聴人の中に証拠を持っている人がい

ても、言わなかったら、加害者は「無罪」になる。被害者は裁判を起こすだけ無駄になる。

ある人は言う。「いじめを見て見ぬふりしている人はいじめている人と同じ」と。それならクラス全員がいじめの加害者になる。それは正しいと思うが、もし自分だったら迷惑な話だ。

いじめを見て見ぬふりをする人は次の標的になるのが怖いからだが、自分を守るためだったら黙っているというのはいやだ。加担していると言われるのは迷惑だけど、いじめに声を上げていないなら言われても仕方ない。何も行動を起こさないということは解決につながらない。

6月1日(土)朝日新聞

入学から3ヶ月近くが経ち、学校生活にも慣れてきたと思います。元気いっぱい過ごしている人が多い反面、少し思いやりに欠けた言動を見聞きするすることも出てきました。何気ない一言・行為が友だちを傷つけてしまっていることもあります。

今回、友だち同士の関係を大切にしてほしいと強く思い、同じ中学生が書いた記事を紹介しました。『正義のある集団』という話を何度もしてきました。友だちの気持ちを考え、みんなが気持ちよく生活できる学校を、みんなで作っていきましょう。



【衣替え完了を機に・・・】

今週で衣替え期間が終了し、来週からは全員が夏服での登校になります。(男子の長袖シャツも禁止になるので注意しましょう。)

さて、今回夏服への衣替えを機に、少し自分の身だしなみ(服装)について振り返ってみましょう。4月当初に各クラスで『制服』について考えてもらいました。学校はフォーマルな場であり、きちんと着てこそその制服です。先生たちに注意されたから直すのではなく、自分で意識しながら生活していきましょう。きちんとした身だしなみを心がけると、自分自身の気持ちも引き締まります。

【来週の主な予定】

19日(水)～21日(金): 期末テスト

19日(水) 1限: 数学 2限: 英語

20日(木) 1限: 社会 2限: 技家 3限: 体育

21日(金) 1限: 理科 2限: 国語

3限: クリーン作戦(軍手・体操服)

※今年から期末テスト1日目は、テスト後に授業(6時間授業)があります。

※火・水は時間割が変わっています。月予定表で確認しましょう。

